

# 風信

童心社の創業者で初代社長は村松金治  
といい、約80年前、フィリピン沖で沈ん  
だ「戦艦武蔵」の生き残りだ。秋田師範  
(現・秋田大)の学徒兵で、食糧担当の  
非戦闘要員だったとぞうだ。しかも村松は、  
コレヒドール島からの帰還船  
「さんとす丸」でも、また撃沈  
されている。撃沈される軍艦内  
の凄惨さは多くの手記で語られ  
ているが、村松はその目とどん  
な光景を見たのだろうか。

## 創業の願いは、今

同じく創業者で初代編集長は

稲庭桂子。戦中は「日本教育紙芝居協会」

に勤め、紙芝居の脚本も書いていた。同  
協会は、真珠湾で戦死した上田定兵曹長  
を描いた紙芝居「軍神の母」(鈴木紀子、  
野々口重)の製作元である。敗戦までに

1800万人  
が餓たという

「超ヒット

作」で、戦意

高揚、戦争協  
力の紙芝居

だ。協会は国家の意に沿ってプロパガン  
ダを担ったが、戦後、稲庭はそれが苦し  
く「筆を折る」と言っていたとぞうだ。

紙芝居を1800万人が!? 思わずエ  
ッと驚くが、紙芝居は直接対面で演じら  
れ、伝わる力がハンパではない。権力は  
そこに目をつけたのだとぞう、新聞・ラジ  
オが主流でネットは勿論、テレビもない  
当時、紙芝居は巨大な影響力をもつメ  
ディアだったのだ。

## 後藤 修平

う抗しきれないのだと思う。

敗戦後、二人は自分たちと紙芝居が担  
った暗い役割と決別し「平和で、人間の生  
命を大事にし、子どもを愛することを原  
点とする紙芝居づくりを求めて」「(社史よ  
り)童心社をつくってゆく。童心社の社是  
には「だから平和」の文字がある。

私はそんな経緯もよく知らずに入社し  
たが、確かに童心社には、反戦・平和を  
題材にした絵本、児童書、紙芝居が結構  
ありヒット作もある。私の実

家には「ベトナムのダーチャ  
ん」(1974年、早乙女勝

元、遠藤てるよ)がまだある  
が、当時から売れていて、

親が買ったものだ。防空壕を  
貫通し爆発したクラスター弾

が、体に当たる絵がとても怖かった。

童心社に限らず戦後の児童書は、その  
基部に反戦と平和への切なる願いが強  
かったと思う。そのものズバリの本も多  
く出版され、児童書の「ジャンル」だった。  
それを読んでいたのが私、今52歳。

その願い、しっかり受け取りました、  
と先輩方にいえるだろうか。ウクライナ

のニュースに触れて、今まで何をしてい  
たのだろうか、と自問の日々だ。

(童心社代表取締役社長)

